

平成 19 年度決算について

学校法人武蔵野美術大学の平成 19 年度決算が、平成 20 年 5 月 28 日の理事会において決定しましたので、お知らせいたします。

I. 決算報告書の構成

1. 消費収支計算書

学校法人の財政状態を把握するため、当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするものです。

1-a. 消費収支内訳表

消費収支計算書に記載される消費収入及び消費支出の決算額を、部門ごと(法人・大学・武蔵野美術学園)に区分して記載するものです。

2. 資金収支計算書

当該会計年度の教育研究諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度に行った教育研究諸活動に対応する収入及び支出でなくても、実際に収納し又は支払った支払資金(現金及びいつでも引き出すことができる預貯金)について、そのてん末を明らかにするものです。

2-a. 資金収支内訳表

資金収支計算書に記載される収入及び支出で当該会計年度の教育研究諸活動に対応するものの決算額を部門ごと(法人・大学院・造形学部通学課程・造形学部通信教育課程・武蔵野美術学園)に区分して記載するものです。

2-b. 人件費支出内訳表

資金収支計算書に記載される人件費支出の決算額の内訳を部門ごと(法人・大学院・造形学部通学課程・造形学部通信教育課程・武蔵野美術学園)に区分して記載するものです。

3. 貸借対照表

資産の部、負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部を設け、当該会計年度の資産、負債、基本金又は消費収支差額の科目ごとに、当該会計年度末の額を前会計年度末の額と対比して記載し、学校法人としての資産状態を明らかにするものです。

3-a. 注記事項

学校法人の財政及び経営の状況を判断するうえで重要な事項を記載するものです。

3-b. 固定資産明細表

3-c. 借入金明細表

3-d. 基本金明細表

貸借対照表の重要項目である固定資産、借入金及び基本金の増減の状況、事由等について明らかにするものです。

3-e. 基本金明細表の付表(第2号基本金の組み入れに係る計画表)

第2号基本金を第1号基本金にすべて振り替えをする年度まで、継続して作成するものです。

II. 決算報告書の概要

1. 消費収支計算書の概要（決算報告書3～4ページ）

帰属収入は予算と比較して5億59百万円の増加、前年度決算と比較して3億19百万円の増加となり、103億6百万円となりました。基本金組入額は14億72百万円となり、予算と比較して1億11百万の減少、前年度決算と比較して56百万円の減少となりました。この基本金組入額の減少は、建物・備品等の固定資産の取得額が予算を下回ったこと及び除却を行ったことによります。

帰属収入が増加し、基本金組入額が減少したため、帰属収入から基本金組入額を控除した消費収入は88億34百万円となり、予算と比較して6億71百万円の増加、前年度決算と比較して3億76百万円の増加となりました。一方、消費支出は90億9百万円となり、前年度決算と比較すると5億3百万円の増加となりましたが、予算と比較すると96百万円の減少となりました。

今年度の消費収支差額は、消費収入から消費支出を差し引き、1億75百万円の支出超過となりましたが、前年度からの繰越消費収入超過額が20億82百万円あり、次年度への繰り越しは19億6百万円の収入超過となっています。

消費支出 90億9百万円	消費収入 88億34百万円	} 帰属収入 103億6百万円
当年度消費支出超過額 1億75百万円	基本金組入額 14億72百万円	

以下、消費収入の部、消費支出の部に分けて説明します。

●消費収入の部（決算報告書3ページ）

(1) 学生生徒等納付金 84億16百万円

予算と比較すると10百万円の増額、前年度決算と比較すると45百万円の増額となりました。これは、主に大学院修士課程及び造形学部通信教育課程の学生数が増加したことによります。

(2) 手数料 3億40百万円

入学検定料は3億37百万円となり、予算と比較すると53百万円の増額、前年度決算と比較すると58百万円の増額となりました。これは、平成20年度入試から導入した大学入試センター試験について積極的な広報活動を展開し、4,468名の志願者を集めたことによります。

(3) 寄付金 1億9百万円

特別寄付金は平成18年度から募集を開始した80周年記念募金による収入であり、1億7百万円となりました。予算と比較すると92百万円の減額、前年度決算と比較すると21百万円の減額となりました。また現物寄付金は2百万円となり、これは科学研究費補助金で取得した物品・図書や法人から受贈した物品の評価額を計上しています。

(4)補助金 8億49百万円

国庫補助金として経常費補助金、研究設備整備費等補助金（学術の基礎的研究に必要な図書への補助）、現代GP・特色GP（計4件）等の収入を計上しています。予算と比較すると3億8百万円の増額、前年度決算と比較すると1億43百万円の増額となりました。この増収は、経常費補助金が増額となったこと及び平成19年度に現代GP「EDS竹・テザインプロジェクト」が新規に採択されたこと等が挙げられます。

(5)資産運用収入 2億7百万円

預金及び引当特定資産に含まれる預金・有価証券の運用収入は2億7百万円となり、予算と比較して1億36百万円の増額、前年度決算と比較して62百万円の増額となりました。

(6)事業収入 39百万円

前年度決算とほぼ同額となりましたが、予算と比較すると11百万円の増額となりました。そのうち、受託研究事業による収入が19百万円、武蔵野美術学園が開講した公開講座の収入が14百万円となりました。

(7)雑収入 3億43百万円

退職金財団からの交付金は、選択定年退職者分が加わり予算と比較すると1億29百万円増額の3億2百万円となりました。雑収入全体の予算と比較すると1億34百万円の増額となりました。

(8)帰属収入合計 103億6百万円

予算と比較すると5億59百万円の増額、前年度決算と比較すると3億19百万円の増額となりました。

(9)基本金組入額合計 △14億72百万円

第1号基本金に固定資産の取得額として18億66百万円を組み入れました。第2号基本金は、基本金組入計画のとおり7億円を組み入れ、2号館（アトリエ棟）第2期工事代及び美術資料図書館棟設計料として10億95百万円を第1号基本金へ振り替えました。また第4号基本金へは、恒常的に保持すべき資金として百万円を組み入れました。

(10)消費収入の部合計 88億34百万円

帰属収入合計103億6百万円から基本金組入額合計14億72百万円を控除した額で、予算と比較して6億71百万円の増額、前年度決算と比較して3億76百万円の増額となりました。

●消費支出の部（決算報告書4ページ）

(1)人件費 49億61百万円

退職金に係る支出（退職金及び退職給与引当金繰入額）は、選択定年による退職者が加わり4億7百万円となったため、予備費から1億32百万円を振り替え充当しました。人件費予算と比較すると81百万円の増額、前年度決算と比較すると2億81百万円の増額となりました。

(2)教育研究経費 31億76百万円

前年度決算と比較すると1億66百万円の増額となりましたが、予算と比較すると87百万円の減額となりました。建物・設備に係る修繕費、2号館第1期工事分が加わり減価償却額が増額となった反面、支払手数料、賃借料、旅費交通費等が減額となりました。

(3)管理経費 8億44百万円

前年度決算と比較すると67百万円の増額となりましたが、予算と比較すると92百万円の減額となりました。建物・設備に係る修繕費、広報費、減価償却額等が増

額となった反面、印刷費、通信費、支払手数料等が減額となりました。

(4)資産処分差額 27 百万円

2 号館（アトリエ棟）第 2 期工事に伴って取り壊された 3 号館、モデル控室等の建物除却差額及び図書処分差額を計上しました。

(5)予備費

退職者の増加により、人件費・退職給与引当金繰入額（資金収支計算書では人件費支出・退職金支出）へ 1 億 32 百万円を振り替えました。

(6)消費支出の部合計 90 億 9 百万円

前年度決算と比較すると 5 億 3 百万円の増額となりましたが、予算と比較すると 96 百万円の減額となりました。

2. 資金収支計算書の概要（決算報告書 1～2 ページ）

消費収支計算書に計上されていない前受金収入、その他の収入、施設関係支出、設備関係支出、資産運用支出及びその他の支出が、資金の収入及び支出を伴うため計上され、逆に現物寄付金は、資金の収入を伴わないため除かれています。

一方、消費収支計算書に計上されている基本金組入額、退職給与引当金繰入額、減価償却額及び資産処分差額が、資金の支出を伴わないため資金収支計算書から除かれています。

資金支出 116 億 91 百万円	前年度繰越支払資金 84 億 29 百万円
次年度繰越支払資金 81 億 52 百万円	資金収入 114 億 14 百万円

以下、消費収支計算書と重複する科目は除き、資金収入の部、資金支出の部に分けて説明します。

●資金収入の部（決算報告書 1 ページ）

(1)前受金収入 19 億 19 百万円

平成 20 年度入学予定者の入学金、授業料等の学費が主な収入です。前年度決算と比較すると 6 百万円の減額となりましたが、予算と比較して 1 億 60 百万円の増額となりました。この収入は平成 20 年度の収入となります。

(2)その他の収入 14 億 98 百万円

大学施設整備充実資金引当特定資産（第 2 号基本金）から 2 号館（アトリエ棟）第 2 期工事代及び美術資料図書館棟設計料として 10 億 95 百万円を繰り入れ、また退職金の支出に充当するため退職給与引当特定資産から 2 億 16 百万円を取崩し充当しました。

(3)資金収入調整勘定 △ 23 億 7 百万円

期末未収入金及び前期末前受金は、教育研究諸活動に対応する収入ですが、実際に支払資金の収入がない金額ですのでマイナスしています。

(4)資金収入の部合計 198 億 43 百万円

前年度からの繰越支払資金が 84 億 29 百万円あり、資金収入は前年度決算と比較して 2 億 91 百万円の減額となりましたが、予算と比較すると 6 億 18 百万円の増額

となりました。

●資金支出の部（決算報告書2ページ）

(1)施設関係支出 20億

土地支出は、本学に隣接する保留地1区画について、小平市小川町一丁目土地区画整理組合から購入したものです。（平成22年度にかけて合計3区画購入予定）建物の主な支出は、2号館（アトリエ棟）第2期工事、鷹の台ホールA耐震補強工事、4号館南側倉庫建築工事等です。構築物支出には、2号館外構工事・周辺境界塀建築工事、特殊排水処理施設設置工事（第1期・北ルート）等を計上しました。建設仮勘定支出は、美術資料図書館棟及び三雲館建築のための設計料です。予算と比較して4億48百万円の減額となりました。

(2)設備関係支出 3億15百万円

教育研究用機器備品支出は、2号館に設置した講義室のAVシステム、講義机・椅子等の重点整備備品が主な支出となりました。図書支出の支出超過は、主に研究設備整備費等補助金の緊急募集に応募のため、今年度に代金の支出が必要になったことによります。（交付確定済みで経費の3分の2補助）

(3)資産運用支出 10億55百万円

基本金組入計画のとおり、大学施設整備充実資金引当特定資産（第2号基本金）へ7億円を繰り入れました。退職給与引当特定資産へは退職金の資金を確保するため2億3百万円を繰り入れ、また減価償却引当特定資産へは将来の減価償却相当額を確保するため1億52百万円を繰り入れました。

(4)その他の支出 8億78百万円

前期末未払金、預り金及び前払金の支払支出を計上しています。

(5)資金支出調整勘定 △6億62百万円

期末未払金及び前期末前払金は、教育研究諸活動に対応する支出ですが、実際に支払資金の支出がない金額ですのでマイナスしています。

(6)資金支出の部合計 198億43百万円

次年度への繰越支払資金は81億52百万円となり、予算と比較して10億27百万円の増額となりました。

3. 貸借対照表の概要（決算報告書5～7ページ）

平成19年度末における資産の部合計は439億73百万円となり、前年度末と比較して9億87百万円の増額となりました。固定資産は11億63百万円増額の350億58百万円となり、そのうち有形固定資産は14億18百万円増額の221億46百万円、その他の固定資産は2億55百万円減額の129億11百万円となりました。その他の固定資産の減額は、主に2号館（アトリエ棟）第2期工事の完成に伴って、大学施設整備充実資金引当特定資産（第2号基本金）から建物へ振り替えたことによります。

一方、負債の部合計は43億70百万円となり、前年度末と比較して3億10百万円の減額となりました。これは主に未払金が減少したことによります。また基本金については、主に土地の取得、2号館（アトリエ棟）第2期工事の完成等有形固定資産の増加に伴い合計で376億95百万円となり、前年度末と比較して14億72百万円の増額となりました。

その結果、次年度繰越消費収支差額は、19億6百万円の収入超過となりました。

資金収支計算書

平成19年 4月 1日 から
平成20年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部	予 算	決 算	差 異
科 目			
学生生徒等納付金収入	8,406,017,000	8,416,733,785	△ 10,716,785
授業料収入	6,324,519,000	6,294,108,910	30,410,090
入学金収入	413,224,000	467,472,500	△ 54,248,500
実習費収入	209,179,000	206,974,875	2,204,125
施設費収入	1,322,175,000	1,313,043,750	9,131,250
維持費収入	136,920,000	135,133,750	1,786,250
手数料収入	286,423,000	340,408,720	△ 53,985,720
入学検定料収入	284,560,000	337,610,000	△ 53,050,000
証明手数料収入	1,863,000	2,030,290	△ 167,290
大学入試センター試験実施手数料収入	0	768,430	△ 768,430
寄付金収入	200,000,000	107,092,000	92,908,000
特別寄付金収入	200,000,000	107,092,000	92,908,000
補助金収入	540,870,000	849,206,930	△ 308,336,930
国庫補助金収入	540,500,000	848,836,500	△ 308,336,500
地方公共団体補助金収入	370,000	370,430	△ 430
資産運用収入	70,620,000	207,500,571	△ 136,880,571
奨学基金運用収入	620,000	21,000,000	△ 20,380,000
受取利息・配当金収入	70,000,000	186,500,571	△ 116,500,571
事業収入	27,731,000	39,638,865	△ 11,907,865
補助活動収入	6,090,000	5,946,850	143,150
公開講座収入	13,641,000	14,066,000	△ 425,000
受託研究収入	8,000,000	19,626,015	△ 11,626,015
雑収入	209,082,000	343,316,504	△ 134,234,504
退職金財団交付金収入	173,082,000	302,833,000	△ 129,751,000
共済定期保険配当金収入	0	628,598	△ 628,598
その他の雑収入	36,000,000	39,854,906	△ 3,854,906
前受金収入	1,758,716,000	1,919,629,050	△ 160,913,050
授業料前受金収入	1,135,098,000	1,224,293,000	△ 89,195,000
入学金前受金収入	398,000,000	445,480,000	△ 47,480,000
実習費前受金収入	28,923,000	31,890,750	△ 2,967,750
施設費前受金収入	177,915,000	192,453,000	△ 14,538,000
維持費前受金収入	18,780,000	20,584,500	△ 1,804,500
その他の前受金収入	0	4,927,800	△ 4,927,800
その他の収入	1,395,850,912	1,498,828,899	△ 102,977,987
退職給与引当特定資産より繰入収入	118,957,000	216,251,682	△ 97,294,682
大学施設整備充実資金 引当特定資産より繰入収入	1,096,750,000	1,095,000,000	1,750,000
前期末未収入金収入	180,143,912	180,143,912	0
立替金戻り収入	0	7,433,305	△ 7,433,305
資金収入調整勘定	△ 2,099,503,970	△ 2,307,671,888	208,167,918
期末未収入金	△ 173,082,000	△ 381,249,918	208,167,918
前期末前受金	△ 1,926,421,970	△ 1,926,421,970	0
前年度繰越支払資金	8,429,074,225	8,429,074,225	0
収入の部合計	19,224,880,167	19,843,757,661	△ 618,877,494

(単位 円)

支出の部 科目	予算	決算	差異
人件費支出	4,986,909,000	4,974,170,432	12,738,568
教員人件費支出	2,971,623,000	2,907,972,764	63,650,236
職員人件費支出	1,598,633,000	1,602,114,455	△ 3,481,455
役員報酬支出	47,655,000	32,660,150	14,994,850
退職金支出	357,670,000	419,991,063	△ 62,321,063
その他の人件費支出	11,328,000	11,432,000	△ 104,000
教育研究経費支出	2,537,778,000	2,373,263,182	164,514,818
用品費支出	193,170,000	191,376,285	1,793,715
消耗品費支出	248,183,000	237,422,642	10,760,358
モデル費支出	50,000,000	50,533,441	△ 533,441
光熱水費支出	209,156,000	191,880,310	17,275,690
旅費交通費支出	66,467,000	50,044,551	16,422,449
奨学費支出	127,638,000	115,595,000	12,043,000
修繕費支出	208,034,000	247,285,346	△ 39,251,346
撤去費支出	50,699,000	44,705,393	5,993,607
援助費支出	26,600,000	26,136,435	463,565
業務委託費支出	384,300,000	369,648,096	14,651,904
通信費支出	65,125,000	62,614,755	2,510,245
研究費支出	88,450,000	83,373,312	5,076,688
印刷費支出	181,536,000	147,427,628	34,108,372
会議費支出	26,835,000	25,785,601	1,049,399
損害保険料支出	13,886,000	9,638,680	4,247,320
渉外費支出	15,540,000	9,904,375	5,635,625
支払手数料支出	334,546,000	286,467,245	48,078,755
賃借料支出	247,613,000	223,416,535	24,196,465
雑費支出	0	7,552	△ 7,552
管理経費支出	850,580,000	755,831,181	94,748,819
用品費支出	27,900,000	26,136,902	1,763,098
消耗品費支出	48,730,000	40,651,399	8,078,601
光熱水費支出	34,004,000	29,303,059	4,700,941
旅費交通費支出	27,450,000	14,521,508	12,928,492
修繕費支出	22,556,000	63,586,014	△ 41,030,014
撤去費支出	2,471,000	2,870,947	△ 399,947
福利厚生費支出	17,140,000	16,458,226	681,774
業務委託費支出	69,610,000	71,249,966	△ 1,639,966
通信費支出	44,557,000	20,418,663	24,138,337
印刷費支出	118,910,000	78,732,020	40,177,980
会議費支出	9,700,000	9,243,622	456,378
損害保険料支出	9,954,000	2,267,907	7,686,093
渉外費支出	18,022,000	10,869,885	7,152,115
支払手数料支出	180,087,000	158,661,182	21,425,818
賃借料支出	79,037,000	62,063,192	16,973,808
広報費支出	132,852,000	141,978,143	△ 9,126,143
租税公課支出	4,600,000	4,456,577	143,423
雑費支出	3,000,000	2,361,969	638,031
施設関係支出	2,449,114,000	2,000,288,383	448,825,617
土地支出	552,481,000	552,481,508	△ 508
建物支出	1,730,883,000	1,234,037,900	496,845,100
構築物支出	68,500,000	168,088,725	△ 99,588,725
建設仮勘定支出	97,250,000	45,680,250	51,569,750
設備関係支出	356,405,000	315,666,520	40,738,480
教育研究用機器備品支出	194,323,000	138,944,141	55,378,859
その他の機器備品支出	41,682,000	27,709,710	13,972,290
図書支出	94,400,000	138,805,980	△ 44,405,980
美術資料支出	21,000,000	10,206,689	10,793,311
車輛支出	5,000,000	0	5,000,000
資産運用支出	711,504,000	1,055,581,533	△ 344,077,533
退職給与引当特定資産への繰入支出	11,504,000	203,468,151	△ 191,964,151
大学施設整備充実資金 引当特定資産への繰入支出	700,000,000	700,000,000	0
減価償却引当特定資産への繰入支出	0	152,113,382	△ 152,113,382

(単位 円)

科目	予算	決算	差異
その他の支出	803,195,249	878,506,312	△ 75,311,063
前期末未払金支払支出	803,195,249	803,195,249	0
預り金支払支出	0	16,547,282	△ 16,547,282
前払金支払支出	0	58,763,781	△ 58,763,781
〔予備費〕	(132,000,000)		0
資金支出調整勘定	△ 595,501,191	△ 662,390,236	66,889,045
期末未払金	△ 350,000,000	△ 529,073,535	179,073,535
前期末前払金	△ 245,501,191	△ 133,316,701	△ 112,184,490
次年度繰越支払資金	7,124,896,109	8,152,840,354	△ 1,027,944,245
支出の部合計	19,224,880,167	19,843,757,661	△ 618,877,494

(注記)

予備費 132,000,000 円の使用額は下記の通りである。

人件費支出		
退職金支出	132,000,000円	
合計	132,000,000円	

消費収支計算書

平成19年 4月 1日 から
平成20年 3月31日 まで

(単位 円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	8,406,017,000	8,416,733,785	△ 10,716,785
授業料	6,324,519,000	6,294,108,910	30,410,090
入学金	413,224,000	467,472,500	△ 54,248,500
実習費	209,179,000	206,974,875	2,204,125
施設費	1,322,175,000	1,313,043,750	9,131,250
維持費	136,920,000	135,133,750	1,786,250
手数料	286,423,000	340,889,320	△ 54,466,320
入学検定料	284,560,000	337,610,000	△ 53,050,000
証明手数料	1,863,000	2,510,890	△ 647,890
大学入試センター試験実施手数料	0	768,430	△ 768,430
寄付金	207,000,000	109,673,645	97,326,355
特別寄付金	200,000,000	107,092,000	92,908,000
現物寄付金	7,000,000	2,581,645	4,418,355
補助金	540,870,000	849,206,930	△ 308,336,930
国庫補助金	540,500,000	848,836,500	△ 308,336,500
地方公共団体補助金	370,000	370,430	△ 430
資産運用収入	70,620,000	207,500,571	△ 136,880,571
奨学基金運用収入	620,000	21,000,000	△ 20,380,000
受取利息・配当金	70,000,000	186,500,571	△ 116,500,571
事業収入	27,731,000	39,638,865	△ 11,907,865
補助活動収入	6,090,000	5,946,850	143,150
公開講座収入	13,641,000	14,066,000	△ 425,000
受託研究収入	8,000,000	19,626,015	△ 11,626,015
雑収入	209,082,000	343,316,504	△ 134,234,504
退職金財団交付金	173,082,000	302,833,000	△ 129,751,000
共済定期保険配当金	0	628,598	△ 628,598
その他の雑収入	36,000,000	39,854,906	△ 3,854,906
帰属収入合計	9,747,743,000	10,306,959,620	△ 559,216,620
基本金組入額合計	△ 1,584,416,000	△ 1,472,497,696	△ 111,918,304
消費収入の部合計	8,163,327,000	8,834,461,924	△ 671,134,924

(単位 円)

消費支出の部			
科目	予 算	決 算	差 異
人件費	4,879,456,000	4,961,386,901	△ 81,930,901
教員人件費	2,971,623,000	2,907,972,764	63,650,236
職員人件費	1,598,633,000	1,602,114,455	△ 3,481,455
役員報酬	47,655,000	32,660,150	14,994,850
退職給与引当金繰入額	143,504,000	203,468,151	△ 59,964,151
退職金	106,713,000	203,739,381	△ 97,026,381
その他の人件費	11,328,000	11,432,000	△ 104,000
教育研究経費	3,263,734,000	3,176,709,689	87,024,311
用品費	193,170,000	191,376,285	1,793,715
消耗品費	248,183,000	237,422,642	10,760,358
モデル費	50,000,000	50,533,441	△ 533,441
光熱水費	209,156,000	191,880,310	17,275,690
旅費交通費	66,467,000	50,044,551	16,422,449
奨学費	127,638,000	115,595,000	12,043,000
修繕費	208,034,000	247,285,346	△ 39,251,346
撤去費	50,699,000	44,705,393	5,993,607
援助費	26,600,000	26,136,435	463,565
業務委託費	384,300,000	369,648,096	14,651,904
通信費	65,125,000	64,086,153	1,038,847
研究費	88,450,000	83,373,312	5,076,688
印刷費	181,536,000	165,686,913	15,849,087
会議費	26,835,000	25,785,601	1,049,399
損害保険料	13,886,000	9,638,680	4,247,320
渉外費	15,540,000	9,904,375	5,635,625
支払手数料	334,546,000	286,467,245	48,078,755
賃借料	247,613,000	223,416,535	24,196,465
減価償却額	725,956,000	783,715,824	△ 57,759,824
雑費	0	7,552	△ 7,552
管理経費	936,365,000	844,087,843	92,277,157
用品費	27,900,000	26,136,902	1,763,098
消耗品費	48,730,000	40,651,399	8,078,601
光熱水費	34,004,000	29,303,059	4,700,941
旅費交通費	27,450,000	14,521,508	12,928,492
修繕費	22,556,000	63,586,014	△ 41,030,014
撤去費	2,471,000	2,870,947	△ 399,947
福利厚生費	17,140,000	16,458,226	681,774
業務委託費	69,610,000	71,249,966	△ 1,639,966
通信費	44,557,000	20,317,116	24,239,884
印刷費	118,910,000	78,732,020	40,177,980
会議費	9,700,000	9,243,622	456,378
損害保険料	9,954,000	2,267,907	7,686,093
渉外費	18,022,000	10,869,885	7,152,115
支払手数料	180,087,000	158,661,182	21,425,818
賃借料	79,037,000	62,063,192	16,973,808
広報費	132,852,000	141,978,143	△ 9,126,143
租税公課	4,600,000	4,453,517	146,483
減価償却額	85,785,000	88,361,269	△ 2,576,269
雑費	3,000,000	2,361,969	638,031
資産処分差額	26,616,000	27,505,402	△ 889,402
建物除却差額	26,616,000	27,211,613	△ 595,613
図書除却差額	0	293,789	△ 293,789
[予備費]	(132,000,000)		0
消費支出の部合計	9,106,171,000	9,009,689,835	96,481,165
当年度消費支出超過額	942,844,000	175,227,911	
前年度繰越消費収入超過額	2,082,013,395	2,082,013,395	
翌年度繰越消費収入超過額	1,139,169,395	1,906,785,484	

(注記)

予備費 132,000,000 円の使用額は下記の通りである。

人件費	退職給与引当金繰入額	132,000,000円
合 計		132,000,000円

貸借対照表

平成20年 3月31日

(単位 円)

資 産 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	35,057,998,650	33,894,714,746	1,163,283,904
有形固定資産	22,146,858,923	20,727,904,870	1,418,954,053
土地	3,010,893,387	2,458,411,879	552,481,508
建物	14,207,448,666	13,599,236,333	608,212,333
構築物	407,574,824	254,887,962	152,686,862
教育研究用機器備品	905,554,467	989,849,632	△ 84,295,165
その他の機器備品	75,652,903	58,149,568	17,503,335
図書	2,679,767,259	2,539,787,518	139,979,741
美術資料	814,287,167	804,080,478	10,206,689
建設仮勘定	45,680,250	23,501,500	22,178,750
その他の固定資産	12,911,139,727	13,166,809,876	△ 255,670,149
借地権	346,942,494	346,942,494	0
施設利用権	22,938,925	22,938,925	0
電話加入権	3,372,109	3,372,109	0
退職給与引当特定資産	1,805,471,217	1,818,254,748	△ 12,783,531
大学施設整備充実資金引当特定資産	1,267,449,269	1,662,449,269	△ 395,000,000
将来計画事業引当特定資産	2,056,468,642	2,056,468,642	0
減価償却引当特定資産	6,038,465,071	5,886,351,689	152,113,382
その他の投資	35,532,000	35,532,000	0
第3号基本金引当特定資産	1,334,500,000	1,334,500,000	0
流動資産	8,915,232,276	9,091,491,842	△ 176,259,566
現金預金	8,152,840,354	8,429,074,225	△ 276,233,871
未収入金	381,249,918	180,143,912	201,106,006
貯蔵品	204,818,348	223,963,824	△ 19,145,476
立替金	5,375,385	12,808,690	△ 7,433,305
前払金	170,948,271	245,501,191	△ 74,552,920
資 産 の 部 合 計	43,973,230,926	42,986,206,588	987,024,338

負 債 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	1,805,471,217	1,818,254,748	△ 12,783,531
退職給与引当金	1,805,471,217	1,818,254,748	△ 12,783,531
流動負債	2,565,475,169	2,862,937,085	△ 297,461,916
未払金	529,073,535	803,195,249	△ 274,121,714
前受金	1,919,629,050	1,926,421,970	△ 6,792,920
預り金	116,772,584	133,319,866	△ 16,547,282
負 債 の 部 合 計	4,370,946,386	4,681,191,833	△ 310,245,447

基 本 金 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	34,463,549,787	32,597,052,091	1,866,497,696
第2号基本金	1,267,449,269	1,662,449,269	△ 395,000,000
第3号基本金	1,334,500,000	1,334,500,000	0
第4号基本金	630,000,000	629,000,000	1,000,000
基 本 金 の 部 合 計	37,695,499,056	36,223,001,360	1,472,497,696

消 費 収 支 差 額 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	1,906,785,484	2,082,013,395	△ 175,227,911
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	1,906,785,484	2,082,013,395	△ 175,227,911

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部 及び消費収支差額の部 合 計	43,973,230,926	42,986,206,588	987,024,338

[注 記 事 項]

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

① 徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

② 退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、学校法人武蔵野美術大学退職金規則に基づく期末要支給額 2,328,270,710 円 の60%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

① 引当特定資産に組入れている有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は移動平均法に基づく原価法である。

③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

④ 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金及び立替金に係る収入と支出は純額表示としている。

2. 重要な会計方針の変更等

なし。

3. 減価償却額の累計額の合計額 12,076,930,142 円

4. 徴収不能引当金の合計額 0 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

該当なし。

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 133,492,806 円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

勘定科目	平成19年度（平成20年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えないもの			
第3号基本金引当特定資産	1,000,000,000	809,820,000	190,180,000
（うち満期保有目的の債券）	(1,000,000,000)	(809,820,000)	(190,180,000)
退職給与引当特定資産	500,000,000	432,000,000	68,000,000
（うち満期保有目的の債券）	(500,000,000)	(432,000,000)	(68,000,000)
減価償却引当特定資産	3,000,000,000	2,529,765,000	470,235,000
（うち満期保有目的の債券）	(3,000,000,000)	(2,529,765,000)	(470,235,000)
合 計	4,500,000,000	3,771,585,000	728,415,000
（うち満期保有目的の債券）	(4,500,000,000)	(3,771,585,000)	(728,415,000)
時価が貸借対照表計上額と同額なもの			
第3号基本金引当特定資産	78,276,466	78,276,466	0
将来計画事業引当特定資産	1,500,000,000	1,500,000,000	0
退職給与引当特定資産	305,471,217	305,471,217	0
減価償却引当特定資産	276,037,138	276,037,138	0
合 計	2,159,784,821	2,159,784,821	0

(2) 学校法人の出資による会社に係る事項

当該学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

① 名称及び業務内容

【 名 称 】
株式会社 武蔵野美術大学出版局

- 【 事業内容 】
- ・ 建物および建物付属設備維持管理ならびに清掃業
 - ・ 不動産の賃貸及び斡旋業
 - ・ 出版、印刷業
 - ・ イベント・コーディネートおよびデザイン企画業
 - ・ 画廊の経営および建物付属設備の維持管理ならびに清掃業
 - ・ 教科書、画材、学用品、家庭電気製品、煙草等の販売
 - ・ 食堂経営
 - ・ 損害保険代理業
 - ・ 自動車損害賠償保障法に基づく損害保険代理業
 - ・ 生命保険募集に関する業務
 - ・ 旅行業法に基づく旅行に関する企画、販売、斡旋、手続代行
 - ・ 前各号に関連する一切の業務

② 資本金の額 10,000,000 円 (200 株)

③ 学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式の入手日

昭和58年3月1日 10,000,000 円 100 %

④ 当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当金及び寄付金の金額並びにその他の取引額

当該会社からの受入額	配当金	0	特別寄付金	20,000,000
	現物寄付金	0	業務委託費	2,400,000
当該会社への支払額	業務委託費	43,860,285		

注) 【特別寄付金】～ 受配者指定寄付金

【業務委託費】～ 200,000円 × 12ヶ月分

【業務委託費】～ 通信教育課程テキスト作成業務委託費等

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	10,000,000	0	0	10,000,000
当該会社への未払金	21,711,448	21,711,448	5,185,805	5,185,805
当該会社への立替金	76,458	868,307	871,415	73,350

⑤ 当該会社の債務に係る保証債務

学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち平成10年4月1日以降締結したものは次のとおりである。

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	337,020,404 円	143,715,179 円
その他の機器備品	25,940,880 円	7,750,701 円
車両	8,420,579 円	3,785,361 円
計	371,381,863 円	155,251,241 円